

第【 1 】学年【 国語 】科学習指導計画

月	単元名	教材名【領域】 ●学習目標	主な学習活動	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1 豊かに想像する	朝のリレー【読む(詩)】 ●詩の構成や表現の効果について考えながら、情景を想像して音読する。(Cエ) ●詩を読んで感じたり想像したりしたことを共有する。(Cオ)	1 詩の構成や表現の効果について考えながら、情景を想像して音読する。 2 詩を読んで感じたり想像したりしたことを共有する。	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)ウ)	①「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ) ②「読むこと」において、 <u>文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを確かなものにして</u> いる。(Cオ)	・進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		竜【読む(物語)】 ●描写をもとに三太郎の心情の変化を捉える。(Cイ) ●擬態語などの表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。(Cエ)	1 本文を通読し、場面ごとの内容を捉える。 2 描写をもとに三太郎の心情の変化を捉える。 3 擬態語などの表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。 4 物語における表現の効果について考えを深める。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、使っている。((2)イ)	①「読むこと」において、 <u>場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている</u> 。(Cイ) ②「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ)	・進んで心情の変化などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
5		グループディスカッション 話題や展開にそって話し合いをつなげる【話す・聞く】 ●話題や展開にそって話し合いをつなげるための方法を理解し、活用する。(Aオ) ●必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、自分の考えをまとめる。(Aエ)	1 話題や展開にそって話し合いをつなげるための方法を理解する。 2 話し合いをつなげるための方法を、グループディスカッションで活用する。 3 記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、自分の考えをまとめる。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。((2)イ)	①「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。(Aエ) ②「話すこと・聞くこと」において、 <u>話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている</u> 。(Aオ)	・積極的に話題や展開を捉え、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
		言葉発見① 音声のしくみとはたらき ●音声のはたらきやしぐみについて理解を深める。(知・技(1)ア)	1 日本語の音節や五十音図のしくみなどを理解し、音声のしくみとはたらきについて考える。	・ <u>音声のはたらきやしぐみについて、理解を深めている</u> 。((1)ア)		・進んで音声のはたらきやしぐみについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。

6	2 わかりやすく伝える	<p>ペンギンの防寒着</p> <p>●説明文の基本構造を理解する。(Cエ)</p> <p>ケジラの飲み水【読む(説明)】</p> <p>●段落と段落の関係に着目しながら、文章の展開を捉え、内容を読み取る。(Cア)</p> <p>●読み手にわかりやすく伝えるための、筆者の表現の工夫を捉える。(Cエ)</p>	<p>1 説明文の基本構造を理解する。</p> <p>1 文章全体の構成と要旨を捉える。</p> <p>2 表現の工夫を探して、その効果を捉える。</p> <p>3 二つの文章を読み比べて、考えたことを発表する。</p>	<p>・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。((2)イ)</p>	<p>①「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。(Cア)</p> <p>②「読むこと」において、<u>文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ)</u></p>	<p>・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。</p>
		<p>調べたことを整理してわかりやすくまとめる【書く】</p> <p>●調べて集めた情報を整理して、伝えたい内容を明確にする。(Bア)</p> <p>●レポートの構成を理解し、表・グラフ・イラストなどを効果的に用いて書く。(Bイ)</p>	<p>1 身のまわりのものやできごとから課題を決める。</p> <p>2 情報を集めて整理し、伝えたい内容を明確にする。</p> <p>3 レポートの構成を理解し、表などを効果的に用いて書く。</p>	<p>・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。((2)イ)</p>	<p>①「書くこと」において、<u>集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(Bア)</u></p> <p>②「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(Bイ)</p>	<p>・粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもってレポートを書くようとしている。</p>
		<p>言葉発見②話し言葉と書き言葉</p> <p>●話し言葉と書き言葉の違いについて理解を深める。(知・技(1)ア)</p>	<p>1 話し言葉と書き言葉の特徴について考える。</p> <p>2 イントネーション・プロミネンスについて理解する。</p>	<p>①音声のはたらきやしぐみについて、<u>理解を深めている。((1)ア)</u></p> <p>③事象や行為、心情を表す語句の量を増している。((1)ウ)</p>		<p>・進んで音声のはたらきやしぐみについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
		<p>漢字を身につけよう②</p> <p>●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)イ)</p>	<p>1 中学校で学習する漢字を読む。</p> <p>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。</p>	<p>事象や行為、心情を表す語句の量を増している。((1)ウ)</p>		<p>・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
3	ものの見方・感性を養	<p>空中ブランコ乗りのキキ【読む(物語)】</p> <p>●描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉える。(Cイ)</p> <p>●登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かなものにする。(Cオ)</p>	<p>1 登場人物の相互関係を捉える。</p> <p>2 描写をもとに、場面の展開や心情の変化を捉える。</p> <p>3 本文中の描写が表すものの意味について考える。</p> <p>4 登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かなものにする。</p>	<p>①原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)</p> <p>②比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。((2)イ)</p>	<p>①「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。(Cイ)</p> <p>②「読むこと」において、<u>文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。(Cオ)</u></p>	<p>・進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</p>
7		<p>言葉の単位・文節の関係</p> <p>●言葉の単位・文節の関係について理解する。(知・技(1)エ)</p>	<p>1 「文法の窓 1」で言葉の単位・文節の関係について考える。</p> <p>2 「文法のまとめ」「1 言葉の単位」で、言葉のまとまりについて理解する。</p> <p>3 「文法のまとめ」「2 文節の関係・連文節文の成分」で、文の基本的なしくみについて理解する。</p>	<p>・<u>単語の類別について理解している。((1)エ)</u></p>		<p>・進んで単語の類別について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>

9	3 ものの見方・感性を養う	字のない葉書【読む(随筆)】 ●場面と場面、場面と描写などを結びつけて、内容を解釈する。(Cウ) ●行動の描写をもとに、人物像や人物の心情の変化を捉える。(Cイ)	1 場面と場面、場面と描写などを結びつけて、内容を解釈する。 2 行動の描写をもとに、人物像や人物の心情の変化を捉える。 3 「私」の父に対する思いについて考える。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)	①「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。(Cイ) ②「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。(Cウ)	進んで心情の変化などについて描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを記録しようとしている。
		部首と成り立ち ●漢字の部首と成り立ちについて理解を深める。(知・技(1)イ)	1 漢字の部首と意味の関係について理解する。 2 漢字の成り立ちについて理解する。	①常用漢字(300字～400字)を読んでいる。(1)イ) ②事象や行為、心情を表す語句の量を増している。(1)ウ)		・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
		随筆 体験に向き合い 意味づける【書く】 ●日常生活の体験の中から題材を決め、表現したいことの内容を明確にしてまとめる。(Bア) ●交流をとおして、表現のよい点や改善点を見つける。(Bオ)	1 日常生活の体験の中から題材を決める。 2 表現したいことの内容を明確にしてまとめる。 3 交流をとおして、表現のよい点や改善点を見つける。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)	①「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決めている。(Bア) ②「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ)	粘り強く日常生活の中から題材を決め、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
		本を読むことのおもしろさ ●読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解し、読書をとおして自分の考えを確かなものにする。(知・技(3)オ, Cオ)	1 教材文を読み、感想を交流する。 2 本を選んで読み、自分の考えを広げたり深めたりする。	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ)	・「読むこと」において、 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。(Cオ)	進んで自分の考えを確かなものにし、学習したことを生かして学校図書館などを利用し、多様な情報を得ようとしている。
		玄関扉【読む(説明)】 ●文章の要旨を捉え、筆者の考えに対して自分の考えをもつ。(Cア, Cオ) ●論の展開・構成をふまえて、「外開き」が肯定される過程を捉える。(Cエ)	1 文章の構成と要旨を捉える。 2 「内開き」についての筆者の考えを整理する。 3 論の展開・構成をふまえて、「外開き」が肯定される過程を捉える。 4 筆者の考えに対して自分の考えをもつ。	①原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) ②比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)	①「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。(Cア) ②「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ) ③「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにして考えている。(Cオ)	進んで事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、学習課題にそって考えをまとめようとしている。

	<p>接続する語句・指示する語句</p> <p>●指示する語句と接続する語句の役割について理解を深める。(知・技(1)エ)</p>	<p>1 接続する語句について理解する。 2 指示する語句について理解する。 3 「確かめよう」の課題に取り組む。</p>	<p>①常用漢字(300字～400字)を読んでいる。(1)イ) ②<u>指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。</u> (1)エ)</p>		<p>・進んで指示する語句と接続する語句の役割について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
	<p>構成を工夫して魅力を伝える【話す・聞く】</p> <p>●日常生活を振り返って話題を選び、自分の考えが明確になるように、構成を工夫する。(Aア, Aイ) ●聞き手の反応をふまえながら、表現を工夫して話す。(Aウ)</p>	<p>1 日常生活の中から話題を探す。 ・スピーチの内容を考える。 2 自分の考えが明確になるように、構成を工夫する。 ・スピーチの構成を考える。 ・スピーチの練習をする。 3 聞き手の反応をふまえながら、表現を工夫して話す。 ・グループでスピーチを行う。 ・相互評価する。</p>	<p>・原因と結果、意見と根拠など、情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p>	<p>①「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決めている。(Aア) ②「<u>話すこと・聞くこと</u>」において、<u>自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。</u>(Aイ) ③「話すこと・聞くこと」において、相手の反応をふまえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ)</p>	<p>・積極的に構成を考え、学習の見直しをもって話そうとしている。</p>

11	5 古典に学ぶ	<p>月を思う心【読む(解説)】</p> <p>●古典の世界への理解を深め、月と人々との関わりについて考える。(知・技(3)イ, Cア)</p> <p>竹取物語【読む(古文)】</p> <p>●古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、古典の世界を感じ取る。(知・技(3)ア)</p> <p>●登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。(Cイ)</p>	<p>1 月と人々との関わりについて考える。</p> <p>2 古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、内容を捉える。</p> <p>3 登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。</p> <p>4 古典の世界を感じ取り、現代と比べて考えを広げる。</p>	<p>・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。((3)イ)</p> <p>・音読に必要な文語のきまりを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。((3)ア)</p>	<p>・「読むこと」において、<u>文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。(Cア)</u></p> <p>①「読むこと」において、<u>場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。(Cイ)</u></p> <p>②「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけたりして、内容を解釈している。(Cウ)</p> <p>③「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにして考えている。(Cオ)</p>	<p>・進んで要旨を把握し、学習したことを生かして考えたことを報告しようとしている。</p> <p>・進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</p>
----	------------	--	---	--	--	---

	<p>表現プラザ 変わり身の上話【書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●目的や意図に応じて、身のまわりから題材を取り上げて書く。(Bア) ●交流をとおして題材の特徴の捉え方や発想のおもしろさ、表現の工夫などを見つける。(Bオ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 目的や意図に応じて、身のまわりから題材を取り上げて書く。 2 交流をとおして題材の特徴の捉え方や発想のおもしろさ、表現の工夫などを見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1ウ) 	<ol style="list-style-type: none"> ①「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決めている。(Bア) ②「書くこと」において、<u>根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。</u>(Bオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって短い話を書こうとしている。
12	<p>故事成語——矛盾【読む(漢文)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●訓読の仕方を知り、漢文調のリズムを意識して音読する。(知・技(3)ア) ●話の展開を捉え、表現の効果について考える。(Cエ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 訓読の仕方を知り、漢文調のリズムを意識して音読する。 2 「矛盾」の話の展開を捉え、他の故事成語について調べる。 3 故事成語の優れた点やおもしろさ、表現の効果について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムをとおして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア) 	<ol style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、<u>文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。</u>(Cエ) ②「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(Cオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章の構成や表現の効果捉え、学習課題にそって考えを記録しようとしている。
	<p>漢字の音と訓</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漢字の音と訓について理解を深める。(知・技(1)イ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 漢字の音読みと訓読みについて理解する。 2 同音異字と同訓異字について理解する。 3 「確かめよう」の課題に取り組む。 	<ol style="list-style-type: none"> ①<u>常用漢字(300字～400字)を読んでいる。</u>((1)イ) ②事象や行為、心情を表す語句の量を増している。(1ウ) 		<ul style="list-style-type: none"> ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている
1	<p>複数の情報を関連づけて考えをまとめる【情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●意見と根拠などの関係に注意し、互いの発言を結びつけながら話し合い、考えをまとめる。(知・技(2)イ, Aオ) ●原因と結果、意見と根拠などの関係に注意しながら、文章などを読んで理解したことをもとに自分の考えをもつ。(知・技(2)ア, Cウ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 資料A「防災に関するデータ」のグラフを読み取る。 2 グラフから読み取ったことをもとに、課題について話し合う。 	<ol style="list-style-type: none"> ①原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) ②比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 	<ol style="list-style-type: none"> ①「話すこと・聞くこと」において、<u>話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。</u>(Aオ) ②「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。(Cア) ③「読むこと」において、<u>目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。</u>(Cウ) ④「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。
	<p>単語の類別・品詞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●単語の類別・品詞について理解する。(知・技(1)エ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「文法の窓 2」で単語の類別や品詞について考える。 2 「文法のまとめ」3 単語の類別・品詞」で、言葉のまとまりについて理解する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①<u>常用漢字(300字～400字)を読んでいる。</u>((1)イ) ②事象や行為、心情を表す語句の量を増している。(1ウ) 		<ul style="list-style-type: none"> ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。

			3 「文法のまとめ」「4 名詞」「5 副詞・連体詞・接続詞・感動詞」で、各品詞の特徴を理解する。			
		それだけでいい【読む(詩)】 ●詩の中の言葉を的確に捉えて、内容を理解する。(Cウ) ●表現に着目しながら読み、その特徴と効果について自分の考えをもつ。(Cエ)	1 詩の中の言葉を的確に捉えて、内容を理解する。 2 表現に着目しながら読み、その特徴と効果について自分の考えをもつ。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)	①「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。(Cウ) ②「読むこと」において、 <u>文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ)</u>	・進んで文章の構成や展開、表現の効果を捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
2		トロッコ【読む(小説)】 ●人物の言動に着目して、心情の変化を捉える。(Cイ) ●情景描写と場面の展開を捉え、表現の効果について考える。(Cウ、Cエ)	1 主人公のトロッコに対する思いを捉える。 2 人物の言動に着目して、心情の変化を捉える。 3 情景描写と場面の展開を捉え、表現の効果について考える。 4 最後の一文に描かれた情景から、作品を読み深める。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)	①「読むこと」において、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。(Cイ) ②「読むこと」において、 <u>場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。(Cウ)</u> ③「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(Cエ)	・進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えたことを記録しようとしている。
		意味と意図【読む(説明)】 ●目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができる。(Cウ)	1 文章に示された事例について、比較して捉える。 2 必要な情報に着目して文章を要約し、内容を捉える。 3 文章を読んで理解したことをもとに自分の考えを深める。	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)	①「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。(Cウ) ②「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。(Cウ)	・進んで必要な情報に着目して要約し、学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。
3		方言と共通語 ●共通語と方言の果たす役割について理解する。(知・技(3)ウ)	1 地域による言葉の違いがあることを理解する。 2 方言のアクセントの特徴について考える。 3 方言と共通語の使い分けについて考える。 4 「確かめよう」の課題に取り組む。	①事象や行為、心情を表す語句の量を増している。(1)ウ) ② <u>共通語と方言の果たす役割について理解している。(3)ウ)</u>		・進んで共通語と方言の果たす役割について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。

	<p>少年の日の思い出 【読む(小説)】 ●登場人物の相互関係, 心情の変化などについて, 描写をもとに捉える。(Cイ) ●過去を回想する構成や語り手の視点を捉え, 表現の効果について考える。(Cエ, Cオ)</p>	<p>1 過去を回想する構成と登場人物の相互関係を捉える。 ・本文を通読し, 全体の構成を捉える。 ・現在の場面と過去の場面に分けて登場人物を書き出し, 関係を整理する。</p> <p>2 登場人物の人物像を, 描写をもとに捉える。 ・「僕」のチョウに対する熱情を読み取る。 ・「僕」から見たエーミールの人物像を捉える。</p> <p>3 登場人物の心情の変化を, 描写をもとに捉える。 ・場面ごとに「僕」の心情を読み取り, その変化を捉える。 ・最終場面の描写から, 「僕」の行為の意味を考える。</p> <p>4 語り手の視点を捉え, 表現の効果について考える。</p>	<p>・原因と結果, 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p>	<p>①「読むこと」において, 場面の展開や登場人物の相互関係, 心情の変化などについて, 描写をもとに捉えている。(Cイ) ②「読むこと」において, <u>文章の構成や展開, 表現の効果について, 根拠を明確にして考えている。(Cエ)</u> ③「読むこと」において, 文章を読んで理解したことに基づいて, 自分の考えを確かなものにしていく。(Cオ)</p>	<p>・進んで文章の構成や表現の効果捉え, 学習課題にそつて考えを伝え合おうとしている。</p>
--	---	---	---	--	--

月	単元名	小単元 目標	主な学習活動・内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	名づけられた葉 【読む・詩】	・言葉の用い方や表現の特徴に注意し、自分なりの感想をもちながら読む。	1 詩を繰り返し音読し、詩に描かれた世界を読み深める。 2 詩の表現に着目し、作者の「明日」の受け止め方や感じ方を捉える。	・抽象的な概念を表す語句について関心をもち、語句の意味について調べている。	・表現の特徴や、作者のものの見方や感じ方について、自分なりに感想をもっている。	・比喩的に表現された「明日」についてのイメージを生かし、楽しんで朗読しようとしている。
5	セミロングホームルーム 【読む・物語】	・登場人物の言動や心情を表す表現などに注意して、作品を読み取る。 ・作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。	1 作品を通読する。 2 登場人物の心情の変化を捉え、人と人の触れ合いについて、自分の考えを持つ。 3 登場人物の行動について推論し、自分の考えをまとめる。	・登場人物の言動や心情を表す言葉に着目して、作品を読み進めている。 ・文章の中に含まれる漢字をおおむね正しく読んでいる。	・登場人物の言動の意味を考え、内容を理解している。 ・作品に表れているものの見方や考え方について、感想をまとめている。	・学習の課題に沿って作品を読み、情景や登場人物の気持ちを想像しようとしている。
	グループディスカッション	・互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解し、活用する。 ・相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめる。	1 互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解する。 2 話し合いを深めるための方法をグループディスカッションで活用する。 3 相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめる	話し合いをするための方法やコツを理解している	話し合いのこつを実践している	話し合いをふりかえり、よりよい話し合いのしかたについて考えを深めている。
6	言葉2 敬語 【言語事項】	・日本語の敬語表現の特徴について理解を深め、その使い方を身につけ、相手や目的に応じて言葉を工夫することの大切さに気づく。	1 導入の例文を読み、相手に敬意を表す表現について意見を発表し合う。 2 敬語の働きや種類(丁寧語・尊敬語・謙譲語)について理解する。	・敬語には丁寧語・尊敬語・謙譲語があることを理解し、相手に応じて使っている。	・敬語を正しく用いて、書いたり話したりできる	・コミュニケーションにおける敬語の役割を理解しようとしている。
	人間は他の星に住むことができるのか 【読む・説明】	・「情報を読み解く力」を育成する。 ②⑤⑨	1 本文を通読し、要旨を捉える。 2 説明の鍵となる言葉に着目して、事例ごとに内容の読解を進める。	・抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・文章の構成について、根拠を明確にして自分の考えをまとめている。 ・文章の全体と部分の関係に着目して読み、内容を理解している。	・全体の部分の関係に着目して文章の内容を理解しようとしたり、構成について自分の考えをまとめようとする。

	短歌の世界 短歌十首 【読む・短歌】	<ul style="list-style-type: none"> 歌に示された語句の効果的な使い方や文章の描写の効果を理解し、情景を想像しながら朗読する。 心情が伝わるように、描写を工夫して短歌を創作する。 <p>②</p>	<ol style="list-style-type: none"> 「新しい短歌のために」を通読し、短歌の特色などを知るとともに、六首それぞれに込められた心情や情景を想像する。 「新しい短歌のために」「短歌十二首」から好きな一首を選び、その理由を挙げるなどして友達と交流する。 短歌を作る。 学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 短歌に使われている言葉の意味について考え、語感を磨いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習した短歌の表現の工夫を参考にして、自分の体験や思いが伝わるように短歌を作っている。 語句の使い方や描写の工夫に触れながら、短歌を読み味わい、感想をまとめている。 筆者のものの見方や考え方について、自分の体験や読書経験と関連づけて感想をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 短歌の形式や表現に興味をもち、その世界に親しもうとしている。
7 9	文法 用言 【言語事項】	<ul style="list-style-type: none"> 用言の活用について理解する。 	<ol style="list-style-type: none"> 用言の活用のしくみを知る。 「動詞・形容詞・形容動詞」を学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 用言の活用について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 用言の活用について理解し、日常の言葉遣いに応用しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 用言の種類やはたらし・活用の仕方について理解を深め、日常の言葉遣いを正しくしようとしている。
	壁に残された 伝言	<ul style="list-style-type: none"> 原爆の「あの日」を静かに語り、多くの人に「あの日」を伝えていく。 	<ol style="list-style-type: none"> 本分を通読して、概要を捉え、内容を理解する。 筆者の思いを捉え、筆者のものの見方や考え方について、自分の考えを持つ。 本の紹介や文章を書く活動を通して、自分の考えを広げたり深めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「伝言」という表現に着目して、筆者のものの見方や考え方を捉え、自分の考えを持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の思いを捉え、筆者のものの見方や考え方について、自分の考えを持つ。
1 0	枕草子 【読む・短歌】	<ul style="list-style-type: none"> 日本の四季を描いた情景描写の巧みさを読み取り、作者の四季の捉え方や感じ方について自分の考えをもつ。 伝えたいことを明確にし、自分の季節感が効果的に伝わるように、描写や構成を工夫して書く。 朗読を通して言葉の響きや調子を楽しみ、四季折々の風物に寄せる 	<ol style="list-style-type: none"> 「枕草子」を朗読し、古文に読み慣れる。 四季の趣について、作者の感じ方を読み取る。 自分流「枕草子」を書く。 書いた文章を友達と読み合い、清少納言の感じ方について感想をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的仮名遣いを理解し、「枕草子」の文体の特徴を生かして朗読している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりの季節感が効果的に伝わるように、構成や描写を工夫して書いている。 描写の効果を考えて内容を理解し、作者の季節に対するものの見方や考え方について、感想をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「枕草子」の内容に興味をもち、朗読して内容を理解しようとしている。

	手紙・メール 心をこめてわかりやすく書く					
	仁和寺にある法師 「徒然草」から【読む・古文】	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章を朗読してその表現に慣れ、作品を読み味わう。 ・描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、作者のものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全文を通読する。 2 場面の状況と人物の心情を読み取る。 3 学習を振り返る。 	・「徒然草」を朗読し、登場人物の行動や心情について理解している。	・「徒然草」を朗読し、表現を味わいながら、作者の考え方について、自分の感じ方と比較して感想をまとめている	・「徒然草」の表現に慣れ親しみ、内容について理解しようとしている。
	ビブリオバトル	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の魅力や特徴が効果的にわかるように、描写や展開などを工夫して書く。 ・作品を読み合い、表現の工夫やもとの作品の生かし方などについて意見を交流し、自分の考えを広げる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1、今まで読んだ本のなかで、他の人に紹介したい本を1冊選ぶ。 2、聞いた人に本の魅力が伝わるように話の構成を工夫して、5分で紹介できるようにする。 3、ビブリオバトルをおこなう。 4、チャンプ本を決める。 	・本や文章に、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げている	・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	・積極的に話の構成を工夫し、学習の見直しを持って発表しようとしている。
	平家物語 扇の的 【読む・古文】	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭部分を音読することで古文の表現に慣れ、古典の世界を楽しむ。 ・古典の文書を朗読して、その独特の調子やリズムに慣れ、作品を楽しむ。 ・登場人物の心情を想像しながら作品を読み、古典に描かれたものの見方や考え方について自分の考えをもつ。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 文語文の部分を朗読する 2 登場人物の行動や心情についてまとめる。 3 冒頭の「祇園精舎」を暗唱する。 	・「平家物語」を朗読し、登場人物の行動や心情について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・古文独特の表現の仕方や古文の特徴に注意して、音読、暗唱している。 ・古文を朗読することをとおして、歴史的仮名遣い、古文と現代語の意味や言葉遣いの違いなどを理解している。 	・古典に描かれた人物の行動や心情をとおして古典の世界を読み味わおうとしている。
1 1	漢詩の風景 【読む・漢文】	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩特有の言葉遣いや調子を生かして読み味わう。 ・漢詩とその解説文を読み、詩の情景や人物の心情を想像するとともに、漢詩特有の表現について考えをまとめる。 	語句の意味や詩の構成などに注意して漢詩を朗読し、リズムを味わう	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の形式について理解している。 ・漢詩の中の語句の意味や構成などに注意して、正しく音読している 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩独特の表現を学び、それを生かして音読している。 ・漢詩の中に表れている人間や社会、自然について理解している。 	・漢詩独特の言葉遣いやリズムなどに関心をもち、進んで漢詩に親しもうとしている。

<p>文法 用言 【言語事項】</p>	<p>・用言の活用について理解する。</p>	<p>1 用言の活用のしくみを知る。 2 「動詞・形容詞・形容動詞」を学習する。</p>	<p>・用言の活用について理解している。</p>	<p>用言の活用について理解し、日常の言葉遣いに応用しようとしている。</p>	<p>・用言の種類やはたき・活用の仕方について理解を深め、日常の言葉遣いについてふりかえり、意識したいことをまとめている。</p>
<p>漢字1 熟語の構成 【言語事項】</p>	<p>・熟語の構成について理解する。</p>	<p>1 導入の例をもとに、熟語の構成について考える。 2 教材文を読み、熟語の構成の種類について理解する。 3 練習問題に取り組む。構成の種類について理解する。 練習問題に取り組む。</p>	<p>・熟語の主な構成について理解している。</p>	<p>なし</p>	<p>・熟語の構成について興味をもち、理解しようとしている。</p>
<p>言葉1 類義語・対義語・多義語 【言語事項】 敬語</p>	<p>・類義語と対義語、多義的な意味を表す語句の意味や用法に注意する。 ・敬語の種類を理解し、敬語を使って話すことができる。</p>	<p>1 導入の課題に取り組み、言葉の意味に興味をもつ。 2 教材文を読み、類義語・対義語・多義語について理解する。 3 身の回りにある言葉から、類義語・対義語・多義語について辞書で調べ、理解を深める。</p>	<p>・類義語・対義語・多義語の意味について、具体例に当てはめて理解している。 ・敬語の種類について理解し、正しく使うことができる。</p>	<p>なし</p>	<p>・類義語・対義語・多義語に興味をもって授業に取り組もうとしている。</p>
<p>大阿蘇</p>	<p>・詩の表現方法とその効果を理解し、描かれた情景を読み取る ・眼前に展開する自然の姿を捉え、想像豊かに朗読する。</p>	<p>1、繰り返されている言葉やいかえられている言葉に着目して音読する。 2、音や色、動きや広がりを感じながら、描かれた情景を捉える。</p>	<p>・抽象的な概念を表す語句について関心をもち、語句の意味について調べている。</p>	<p>・表現の特徴や、作者のものの見方や感じ方について、自分なりに感想をもっている。</p>	<p>進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って考えを伝え合おうとしている</p>
<p>動物園でできること【読む】</p>	<p>・文章の全体と部分の関係や、例示の効果などに注意して、筆者の主張を読み取る。 ・筆者の動物園に対する考え方について、知識や体験と関連づけて自分の考えをもつ。 ②⑤</p>	<p>1 本文を通読する。 2 実践している三つの事例をそれぞれ要約する。 3 筆者の主張を読み取り、自分の知識や体験を関連付けて考えをまとめる。 4 例示の効果を考える。</p>	<p>・作者の論の展開のしかたや主題、本文の構成などについてを理解している。</p>	<p>・自分の知識や体験を関連付けて考えをまとめる。 ・筆者の主張を正確に読み取っている。</p>	<p>・筆者の主張や表現の工夫などを読み取ろうとしている。</p>

1 2	走れメロス 【読む・小説】	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の効果的な使い方を理解し、表現の巧みさを読み味わい、描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てる。 ・表現のしかた及び主人公の考え方について、根拠となる部分を挙げて自分の考えをもつ。 ・文章の形式を選び、表現のしかたを工夫して書く。② 	メロスの様子と思いをまとめ、最後の場面を中心に、登場人物の気持ちをまとめる。	・文章中の言葉の意味・漢字について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・主人公の行動とその心情を読み取り、感想を書く。 ・小説に描かれた人物の行動や思いについて考えている。 	・構成や表現に着目し、作品に描かれた人間の生き方について考えようとしている。
1 2	助詞・助動詞文法 【言語事項】 小さな手袋	助詞・助動詞について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人物像と相互関係をたられる ・主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み取る 	「助詞・助動詞」を学習する。 1 作品を通読する。 2 登場人物を確認し、相互関係について確認する 3 登場人物の行動について推論し、自分の考えをまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・助詞・助動詞の性質を理解している。 ・登場人物の言動や心情を表す言葉に着目して、作品を読み進めている。 ・文章にふくまれる漢字をおおむね正しく読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ことばのはたらきについて理解し、日常の言葉遣いに応用しようとしている。 ・主人公の言動に着目し、その意図について自分の意見を持ち、文章に表したり、伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・助詞・助動詞の種類や性質の理解を深める。 ・学習の課題に沿って作品を読み、情景や登場人物の気持ちを想像しようとしている。 ・作品全体の流れを捉え、文章を評価している。
3	2年生の復習 入試問題の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生で学習した文法や漢字、語句などの知識について復習する ・入試問題を解き、出題の傾向などについて知る 	1、プリントなどを活用して復習する 2、入試問題を解く	・2年生で学習する文法や漢字、語句についての問題を解くことができる。	・入試問題に出題される、作文の問題を解き、正しく文章を書くことができる。	2年生で学習した内容をふりかえり、理解を深めようとしている。

第【 3 】学年【 国語 】科学習指導計画

月	単元名	教材名【領域】 ●学習目標	主な学習活動	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1 豊かに想像する	岩が【読む(詩)】 ●描かれた情景を想像しながら読み、内容を理解する。(Cイ) ●詩にこめられた作者の思いを捉え、自分の意見をもつ。(Cエ)	1 描かれた情景を想像しながら読み、内容を理解する。 2 詩にこめられた作者の思いを捉え、自分の意見をもつ。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		握手【読む(小説)】 ●小説の構成や場面の展開を捉え、その効果を評価する。(Cウ) ●過去を回想する語り手の思いを捉え、それに基づいて自分の考えをもつ。(Cア)	1 小説の構成や場面の展開を捉える。 2 登場人物のしぐさに着目して、心情を捉える。 3 過去を回想する語り手の思いを捉え、自分の考えをもつ。 4 小説の構成や場面の展開の効果を評価する。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)	①「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)	・進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。
		言葉発見①辞書の語釈 ●辞書の語釈について理解し、語彙を豊かにする。(知・技(1)イ)	1 辞書の語釈について理解する。 2 「確かめよう」の課題に取り組む。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)		・進んで理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。

5		<p>グループディスカッション 合意形成に向けて話し合いを計画的に進める【話す・聞く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●話し合いを計画的に進行するための方法を理解し、活用する。(Aエ) ●話の展開を予測しながら聞き、自分の考えを広げたり深めたりする。(Aオ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 話し合いを計画的に進行するための方法を理解する。 2 話し合いを計画的に進行するための方法を、グループディスカッションで活用する。 3 話の展開を予測しながら聞き、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 	<ol style="list-style-type: none"> ①「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。(Aエ) ②「話すこと・聞くこと」において、<u>進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</u>(Aオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に進行の仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。
6	2 わかりやすく伝える	<p>「批判的に読む」とは【読む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●批判的に読む方法について理解する。(Cウ) <p>間の文化【読む(評論)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●文章の構成や論理の展開の仕方を捉え、評価する。(Cウ) ●「間」や「和」を観点にして、日本文化についての自分の考えを深める。(Cエ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 批判的に読む方法について理解し、文章の構成や表現の仕方について評価する。 2 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。 3 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。 4 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 	<ol style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、<u>文章の構成や表現の仕方について評価している。</u>(Cウ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。
		<p>課題作文 条件に応じて 説得力のある文章を書く【書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●条件に応じて表現を考えたり、資料を適切に引用したりして、自分の考えが伝わるように工夫する。(Bウ) ●文章全体を読み直し、目的や意図に応じた表現になっているかを確認して推敲する。(Bエ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 課題について、自分の考えをまとめる。 2 自分の考えが伝わるように工夫して、課題作文を書く。 3 交流をとおして、推敲する箇所を見つける。 4 交流を生かして推敲する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 	<ol style="list-style-type: none"> ①「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) ②「書くこと」において、<u>目的や意図に応じた表現になっているかなどを確認して、文章全体を整えている。</u>(Bエ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く文章全体を整え、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。
		<p>四字熟語</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四字熟語について理解を深める。(知・技(1)イ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 四字熟語について理解を深める。 2 四字熟語の組み立て方の種類について理解する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。(1)ア) ②<u>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理</u> 		<ul style="list-style-type: none"> ・進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。

				解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ		
7	3 ものの見方・感性を養う	俳句の世界／俳句十句【読む(解説/俳句)】 ●俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深める。(Cウ) ●語句に注意して情景を豊かに想像し、俳句を読み味わう。(Cエ)	1 俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深める。 2 語句に注意して情景や心情を捉え、俳句を読み味わう。 3 表現の工夫や効果をふまえて俳句の魅力を伝え合う。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
		批評文 観察・分析をとおして評価する【書く】 ●読み手を説得できるような論理の展開を考え、構成を工夫して書く。(Bイ) ●論理の展開や表現の仕方・工夫などについて意見を交流し、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。(Bオ)	1 社会生活の中から批評の対象を決める。 2 対象となる物事を観察・分析する。 3 読み手を説得できるように構成を工夫して批評文を書く。 4 論理の展開や表現の仕方について意見を交流する。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(Bイ) ②「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ)	・粘り強く自分の文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって批評しようとしている。
		言葉発見②和語・漢語・外来語 ●和語・漢語・外来語について理解を深める。(知・技(1)イ)	1 和語・漢語・外来語の定義、混種語について理解する。 2 語種の違いによる印象の違いについて理解する。 3 「確かめよう」の課題に取り組む。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)		・進んで和語、漢語、外来語などを使い分け、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
		希望【読む(随想)】 ●話題とそれに対する筆者の見方に着目して内容を具体的に読み取り、筆者の思いを捉える。(Cイ) ●人間が生きるうえでの「希望」の意味を捉え、自分の考えをもつ。(Cエ)	1 筆者の見方に着目して読み取り、筆者の思いを捉える。 2 人間が生きるうえでの「希望」の意味を捉え、自分の考えをもつ。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって討論しようとしている。

		<p>谷間の君へ【読む】</p> <p>●自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解し、読書をとおして考えを広げたり深めたりする。(知・技(3)オ, Cエ)</p>	<p>1 教材文を読み、感想を交流する。</p> <p>2 本を選んで読み、自分の考えを広げたり深めたりする。</p>	<p>・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ)</p>	<p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで人間、社会、自然などについて自分の意見を持ち、学習したことを生かして実生活への生かし方を考えている。</p>
9	4 論理的に考える	<p>フロン規制の物語——〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざま【読む(論説)】</p> <p>●文章に表れているものの見方や考え方を捉える。(Cイ)</p> <p>●文章を批判的に読み、科学と社会との関係について自分の考えを広げる。(Cエ)</p>	<p>1 文章に表れているものの見方や考え方を捉える。</p> <p>2 異なる立場の説明を読み比べ、筆者のものの見方や考え方を捉える。</p> <p>3 文章を批判的に読む。</p> <p>4 社会と科学の関係について自分の考えを広げる。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<p>①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。</p>
		<p>言葉発見③慣用句・ことわざ・故事成語</p> <p>●慣用句・ことわざ・故事成語について理解を深める。(知・技(1)イ)</p>	<p>1 慣用句の意味と用法を理解する。</p> <p>2 ことわざ・故事成語について意味や由来を理解する。</p> <p>3 ことわざ・故事成語の表現効果を理解し、語感を磨く。</p> <p>4 「確かめよう」の課題に取り組む。</p> <p>5 日本語と英語の慣用表現の違いについて理解を深める。</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p>		<p>・進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
		<p>パブリックスピーキング</p> <p>状況に応じて話す力を養う【話す・聞く】</p> <p>●社会生活の中から題材を探し、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。(Aイ)</p> <p>●自分の考えがわかりやすく伝わるように、状況に応じて表現を工夫する。(Aウ)</p>	<p>1 社会生活の中から題材を探し、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。</p> <p>2 自分の考えが伝わるように、状況に応じて表現を工夫する。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<p>①「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(Aア)</p> <p>②「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(Aイ)</p> <p>③「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわか</p>	<p>・積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。</p>

					りやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ)	
10	5 古典に学ぶ	<p>和歌の世界 ——万葉集・古今和歌集・新古今和歌集【読む(古文)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。(Cイ) ●和歌の形式や表現の特徴を捉え、その効果について理解する。(Cウ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。 2 和歌の形式や表現の特徴を捉える。 3 和歌の表現の効果について理解し、鑑賞文にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		<p>おくのほそ道【読む(古文)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●歴史的背景などに注意して古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉える。(知・技(3)ア, Cイ) ●優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。(Cエ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 表現やリズムを意識して、古文を音読する。 2 歴史的背景などに注意して、作者のものの見方や考え方を捉える。 3 優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ②「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ③「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んでものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
		<p>言葉発見④ 言葉の現在・過去・未来</p> <ul style="list-style-type: none"> ●時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解する。(知・技(3)ウ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 言葉は変化すること、言葉の変化にはパターンがあることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3)ウ) 		<ul style="list-style-type: none"> ・進んで時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。

		<p>論語【読む(漢文)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。(Cイ) ●「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。(Cエ) 	<p>1 漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。</p> <p>2 「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。</p>	<p>①歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア)</p> <p>②長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ)</p>	<p>①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで人間や社会などについて自分の意見を持ち、学習課題にそって文章にまとめようとしている。</p>
		<p>表現プラザ漢字一字で表現すると【書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日常生活や社会生活の中から題材を決めて、自分の考えを文章にまとめる。(Bア) ●文章を読み合って、お互いの表現のよい点を見つける。(Bオ) 	<p>1 日常生活や社会生活の中から題材を決めて、自分の考えを文章にまとめる。</p> <p>2 文章を読み合って、お互いの表現のよい点を見つける。</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p>	<p>①「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。(Bア)</p> <p>②「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ)</p>	<p>・粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。</p>
11	6 情報を関係づける	<p>複数の情報を関連づけて考えをまとめる【情報】</p> <p>情報社会を生きる——メディア・リテラシー【読む(論説)】</p> <p>広告の読み比べ【読む(実用文)】</p>	<p>1 資料A「情報社会を生きる」を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を通読し、内容を捉える。 ・筆者の考えを捉える。 <p>2 文章から読み取ったことをもとに、課題について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアとの関わり方について、文章を読んで考えたことをもとに話し合う。 	<p>知・技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。(2)イ) <p>思・判・表</p> <p>主</p>	<p>①「話すこと・聞くこと」において、<u>進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(Aオ)</u></p> <p>②「読むこと」において、文章の種類をふまえて、論理の展開</p>	<p>・積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ●具体と抽象など情報と情報との関係に注意しながら、互いの発言を生かして話し合う。(知・技(2)ア, Aオ) ●情報の信頼性の確かめ方を理解して情報を活用し、自分の考えを広げたり深めたりする。(知・技(2)イ, Cエ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 資料B「広告の読み比べ」にある二つの広告を読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの広告について、一つ一つの観点からわかることを見つける。 2 二つの広告を読み比べて、作り手の意図を読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの広告からわかったことを比較し、どのような意図で作られた広告かを考える。 ・読み取ったことを実生活でどのように生かすか考える。 <ol style="list-style-type: none"> 1 資料Aと資料Bを関連づける。 <ul style="list-style-type: none"> ・文章から読み取ったことと広告から読み取ったことに共通する項目、関連する項目を見つける。 ・必要に応じて、学校図書館やインターネットを活用し、関連する多様な情報を収集する。 2 課題について、自分の考えをまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・読み取ったことや調べたことをもとに、根拠となるデータや文章の一部を引用して、自分の考えをまとめる。 <ol style="list-style-type: none"> 1 グループで話し合っ、考えを深める。 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの考えを交流する。 ・互いの考えの共通点や相違点に着目しながら話し合い、課題についての考えを深める。 		<p>の仕方などを捉えている。(Cア)</p> <p>③「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>④「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)</p> <p>⑤「読むこと」において、文章を<u>読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。</u>(Cエ)</p>	
	<p>ポスター 情報の信頼性を確かめて考えを発信する【書く】</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ポスターで取り上げる題材を決める。 2 構成を考えて下書きする。 3 推敲してポスターを書く。 4 交流する。 	<p>・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。(2)イ)</p>	<p>①「書くこと」において、<u>集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。</u>(Bア)</p>	<p>・粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し、学習の見通しをもってポスターを書こうとしている。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ●書く目的や意図に応じて文章の種類を選択し、読み手を説得できるように構成を工夫する。(Bイ) ●信頼性の高い資料を適切に引用して、自分の考えがわかりやすく伝わる文章を書く。(知・技(2)イ, Bア, Bウ) 			<ul style="list-style-type: none"> ①「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(Bイ) ①「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) 	
		<p>文法のまとめ 表現につながる文法</p> <ul style="list-style-type: none"> ●言葉の選び方による伝わり方や与える印象などの違いについて理解を深める。(知・技(1)ウ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「文法の窓」で語句の選択による表現の違いについて考える。 2 「文法のまとめ」「表現につながる文法」について理解を深める。 	<p>・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。((1)ウ)</p>		<p>・進んで話や文章の種類とその特徴について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
12	7 読みを深め合う	<p>初恋 【読む(詩)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。(Cア) ●表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。(Cウ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。 2 表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。 	<p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。((3)ウ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) 	<p>・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</p>
		<p>言葉発見⑤相手や場に配慮した言葉遣い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●敬語のさまざまなはたらきを知り、相手や場にに応じた使い分けについて理解を深める。(知・技(1)エ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 状況に合わせて言葉や表現を使い分けしていることを理解する。 2 敬語のさまざまなはたらきについて理解する。 3 敬語を使わずに気配りを表す方法について理解する。 4 「確かめよう」の課題に取り組む。 	<p>・敬語などの相手や場にに応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。((1)エ)</p>		<p>・進んで単語の類別について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
		<p>故郷【読む(小説)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●登場人物の言動や関係を捉え、作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをつくる。(Cイ, Cエ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 人物の心情と描写との関連や人物設定を捉える。 2 登場人物の言動や関係を捉える。 3 表現の特徴や工夫を捉え、評価する。 	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) 	<p>・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。</p>

		●人物の心情と描写との関連や人物設定など、表現の特徴や工夫を捉え、評価する。(Cウ)	4 作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをつくる。		③「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	
		ブックトーク【話す・聞く】 ●自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解する。(知・技(3)オ) ●自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。(Aイ)	1 話の構成を工夫してシナリオを考える。 2 ブックトークをする。	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ)	①「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(Aイ) ②「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ)	・積極的に話の構成を工夫し、学習の見通しをもって提案しようとしている。
1	8 視野を広げる	「文殊の知恵」の時代【読む(論説)】 ●筆者の主張を捉え、自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。(Cエ) ●文章を読んで、これからの社会について考え、自分の意見をもつ。(Cエ)	1 筆者の主張を捉え、自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。 2 文章を読んで、これからの社会について考え、自分の意見をもつ。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。
		坊っちゃん【読む(小説)】 ●言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読み、作品の特徴を評価する。(Cウ) ●身近な人との関わり方について考えを深める。(Cエ)	1 言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読む。 2 身近な人との関わり方について考えを深める。 3 作品の特徴を評価する。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)	①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで人間や社会などについて考え、学習課題にそって批評しようとしている。
2		名言集中学校生活を振り返って【話す・聞く】【書く】 ●話し合いの仕方を工夫して集めた材料を整理し、考えを広げたり深めたりする。(Aア, Aオ)	1 編集方針を立てる。 2 言葉を集める。 3 言葉を選び、構成を決める。 4 推敲し、清書する。 5 交流する。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)	①「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(Aア) ②「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互	・積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。

	<p>●表現の仕方を考え、自分の考えがわかりやすく伝わるように、文章全体を整える。(Bウ, Bエ)</p>			<p>いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(Aオ)</p> <p>③「書くこと」において、<u>表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。</u>(Bウ)</p> <p>④「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。(Bエ)</p>	
--	---	--	--	--	--